

晩年

D・A・N 通信

No.14

2025.08.21 (78歳3ヶ月) ~2025.11.20 (78歳6ヶ月)

団士郎

8/21

月末から予定が詰まっているので、早めに「木陰の物語」新作を。アッと思い立った話があって、スルスルと仕上がった。まだちょっと月初の締切日には早すぎだろう。引っ張られて、次々号のマガジン(12月15日発行予定)連載二回目にも手をつけた。楽しい。



8/26

ちょっとぼんやりゆったりしていたら数日経つた。Netflixで評判のものを見たり、youtubeに呆けたり。対人援助学マガジン62号の到着原稿編集作業は着々。近くの気になっていた

新しい鰻屋に行ってみたが、外国人目当てのようであつらなかった。錦市場の佃煮みたいな鰻を出した店よりはマシだが。



8/29

家族漫画展とトークを担当する東日本家族応援プロジェクトが進行中。白河市は巡回展のラスト。昨日1日は、15年前のあの日に起きたことを、じっくり聞かせてもらった。同時に、今日明日は能登、輪島高校で家族漫画展開催。その前には子ども食堂での展示も。いろんな人の支えで、あちこちでやれている。有難い。



8/31



この装束で立入り制限区域の大熊町議員さんのお宅だったところを案内してもらい絶句。久々に Chernobyl を訪問した時のことを思い出す。積算線量計の数値が少しずつ上がる。県のひらめ養殖場が地震と津波で崩壊。15年経ってもそのままのところが多数。



嬉しいことに輪島高校の学校祭で木陰の物語掛け軸展を実施してくださった。たくさんの人

に見てもらったようで感謝。私が能登に出向けるのは今月下旬になる。



9/1

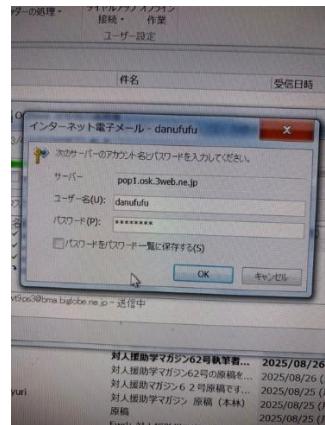
4泊5日の東北遠征、東日本家族応援プロジェクト+から戻ってきた。今年もいろんな方の話を聞き、初めての体験もし、初立入り許可のものも見た。2011.3.11から約十五年も経つが、隠されたところはこんな風だ。見せている綺麗な復興と、見えない放置されたものの混在が福島。原発事故は手に負えないのだ。



9/3

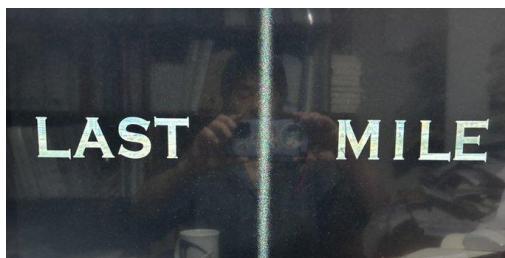
PCトラブルでとんでもない事態の渦中にいるが、一方でどうでもいい気もして、何とかしなきや…くらいの焦り。一番多用しているメールが使えなくなっている。なんだよこの画面、見

たことがない。大昔から使っているアドレスだけど、どうすりやいいのでしょうかねえ。マガジンの原稿受け取らなきゃならんのに。



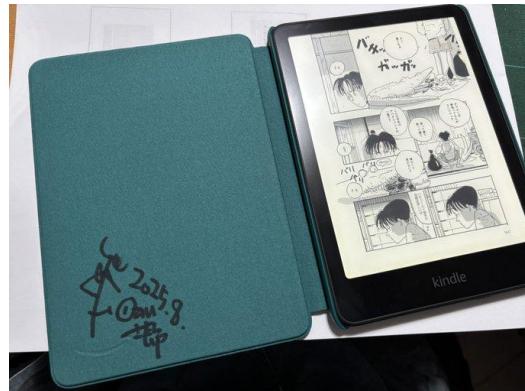
9/4

次々とミスやトラブルが重なるので、前に映画館で見て、かっちり作ってあるなあと面白かった「ラストマイル」を Amazon プライムで再見。みんなしっかり仕事しているなあ。やはり面白い、あっという間だった。物流現場、凄いね。



メールトラブルは料金が引き落とされていない結果だと分かり、その支払いに銀行に。その後、上島珈琲店で岡崎京子の pink を読もうと Kindle を手に出た。

支払いを済ませて、カフェに着いてコーヒーを飲みながら読もうとしたらなかった。銀行のキャッシュコーナーに置いてきたらしい。すぐ取りに戻る気にならず、銀行が閉じてから行ってみた。書類は書かされたがあつてよかつた。



9/6

昨日の台風の影響を微妙に受けていそうな新幹線。力チツと乗り継ぎを予定していたので、列車によって少々の遅れ含みというのが気になった。

ならば京都駅まで行って早目に変更。のぞみが思いがけず混雑していて、s.work?席とやらで二千円追加。何のことと思ったら、B席がパーテーションだった。初めて。



9/7

昨夜は小倉城前のホテルに宿泊。昨日、今日、二日間、2か所で二時間半ずつのお話。いい感触で、感想アンケートもたくさんいただく。送っておいた書籍もたくさんの方が買ってくださって、最新刊などもっと送っておけばよかった。ありがたし。



9/7

小倉からの帰路、広島に途中下車して〇さんと歓談。お互い独り者になった高齢者だが、彼がすっかり元気になっていて嬉しい。20時過ぎ発ののぞみまで五時間足らず、お茶飲んで、食事をして、あれやこれやの四方山話。写真のアニメ化ソフトやAIテクノロジーの進化に驚きながら笑う。



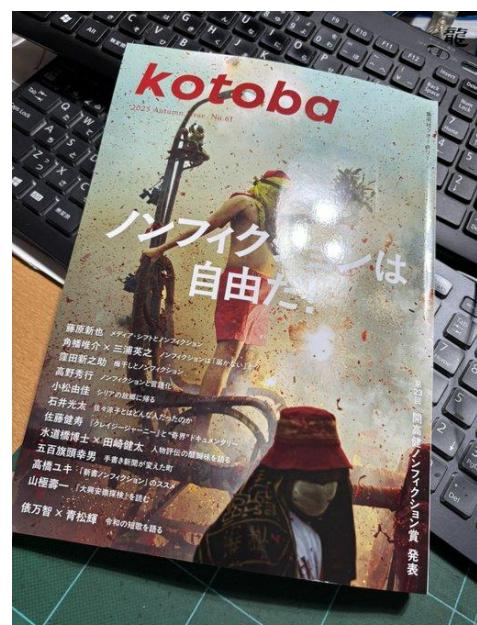
9/9

出かけたついでのタイミングが上映時間ぴったりだったので、「遠い山なみの光」を観た。静かにずっと緊張している物語に、ぐんぐん引き込まれていった。どの女優も素晴らしい。中でも、二階堂ふみって、こんな凄いんだと思った。



9/10

書店で目について久しぶりに購入したこの季刊誌。パラパラと目を通し始めたが面白い。角幡唯介と三浦英之の朝日新聞記者絡みと知る対談面白い。石井光太の書く佐々涼子の記憶も興味深い。彼の取り上げるノンフィクション三冊も同感、既読のインナップ。wさんのSNSはこの記事の写真だったか。



9/13

今日・明日は京都国際社会福祉センターの家族療法プログラムステップ3、事例検討。エントリーの少人数で、ジェノグラム事例検討と家族造形法。メンバーとして造形法に参加していると、思いがけない気づきが浮かんできて気持ち高まる。帰路、大津駅前から花火が見えた。ビルの狭間が綺麗。



9/14

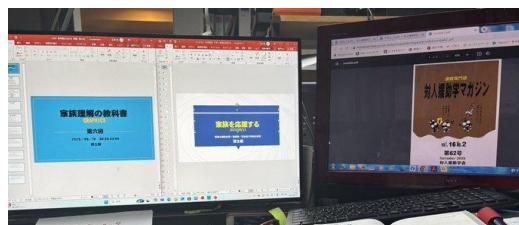
仕事終わりの帰路、駅からのタクシーで気持ちの良い音楽が流れていた。運転手の好みだろうと思っていたら、「ハイファイセットいいですね」と話しかけられた。そして「山本潤子の

声がいいんですよ」と言うので、「そういえばYouTubeで青い夏という曲をしばらく何度も聞いていました」なんて話してしまった。気になつたので帰宅してからスマホで検索したら、今年の3月に山本潤子さんは亡くなっていた。
(ところがこれがどうやらネットのガセ情報らしく、はつきりしたことは不明。ならば人の生死についてウカウカ書くべからずという事ですね。)「青い夏」を聴いてみた。



9/16

右のマガジン発行準備は完了。多分、明日にはアップされるだろう。真ん中のは日曜日に能登、珠洲市での講演会レジュメ。いろいろ思案して固めた。左は金曜夜のzoom講座、前期最終回用pp。後半は受け付けた質問に答えるので、その準備も。そういうことの合間に遠出したり人と会ったりしている。



9/17

植田正治写真美術館が秋の大人遠足の目的地。鳥取だというが、かなり島根県寄りの伯耆町。秋晴れの空の下、快適ドライブで高松伸設計の美術館も素晴らしい。帰路、兵庫県養父市に山田風太郎記念館があるのを目にして立ち寄る。楽しい。
(これをきっかけに、後日、audibleで昔の大ヒット作

品、「くノ一忍法帖」を聴いてみた。なかなかの荒唐無稽さだった。)



9/18

また一冊、プリント版のマガジンを制作。対人援助職者周辺の四方山話をあれこれ。夕刻、遠来の客あり。audible 仲間として、今号「本の雑誌」の特集、「本は聴くもの？」の話題で盛り上がる。オーディオブックは読書？を取

り戻す仕事をしている。読まない、買わない元読書家は出版社を潰す。



9/20

明日の能登・珠洲市での講演の前ノリ。半島の先まで金沢駅着から車で三時間ほどもかかる。明日の講演会場でマンガ展もしてもらっている場所へ。ちょうど地元のお祭りの山車がきた。夕飯は素敵なお店で世話人さん達と六人でおおいに楽しむ。



9/21

いろんなイベントが用意されていた今日。10時から無事、一時間半のお話ができました。たくさん参加してくださって、ありがたいことです。また機会を見つけて寄せていただきたいと思います。世話役の方々、ご苦労様でした。

9/22

今日は自宅でゆっくり。ユナイテッド・シネマ大津にこれを観に出かけた。原作の小説が面白かったもの。

このところ老化と共に映画のセリフが聞き取りにくくなっているのが辛い。予告編の三本がどれも原作小説を読んだものだったのに驚く。本の選球眼は悪くないのだと思った。



9/25

昔から知っていたが、1度も足を運んだことがなかった西宮の大谷美術館にボローニャ国際絵本原画展に漫画グループばむの月例会で爺さん六人で。魅力的な絵をたくさん見たが、シドニー・スミスの原画に惹かれて絵本二冊購入。その後、阪神電車香櫞園駅近くの上品なカフェで長々とダべる。



9/26

他者の創作物を見ると、どこかでムクムク湧いてくるものがある。私の場合、「描く」という行為へのモチベーションは高めてやらないと、言葉で済ませてしまうところがある。昨日の絵本原画展はそう勧いてくれて、朝から木陰の物語新作のペン入れ完成。この後はPC作業になる。



9/26

ここ数日、聴き続けているのが「大地の子」。NHK のテレビドラマは昔、見た記憶がある。だが、山崎豊子の小説はどれも長いので読んだものと、読みそびれていたものがある。これはそびれた方で、Audible だから手が出せた感じはある。中国残留孤児問題は一時、大きな話題だった。イライラ面白い。

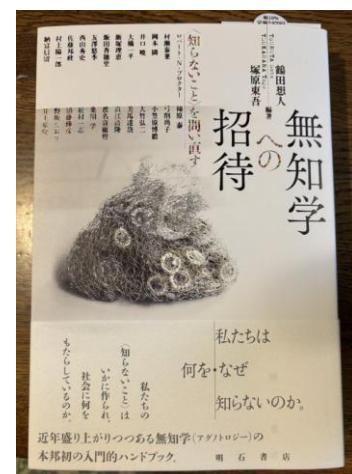


9/29

日帰りで新横浜。娘と孫に会いに来た。今夏、コロナで中止になった里帰りのかわりに出かけてきたのだ。孫は会うたびに子どもらしくなっている。久しぶりにお店屋さんごっこなど、その進化に驚く。それをどんどんこなしていく、何もかもが飛ぶように過ぎていく気がする。こちらが歳をとっただけの話だが。――

10/02

週の前半にあれこれ準備して、後半に遠征するサイクルが続く。その合間に、どこかで目についた本をポチリ。届くわりに読めないが、一部は読むから無駄とは思わない。audible は聴けるから、面白ければ最後まで。どうかなと思って聴き始めたこれは予想外に面白い。届いた本の始まりも興味深い。



(この本に、えらくはまってしまった。読了前に、最初から再読している。近年、こんなに面白がっているものは希だ。そして2023年に出た「現代思想」[無知学/アグノトロジーとは何か]もネット購入。読み始めたところだが面白い)

10/03

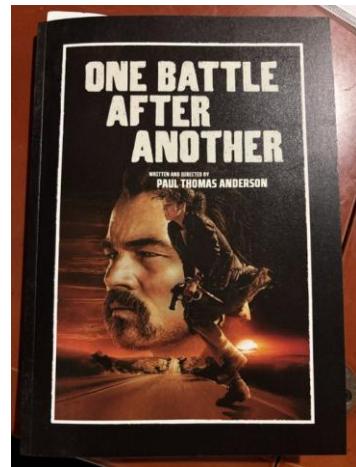
午後、立命館大学茨木キャンパスに。まず図書館前でやっている「破られた約束・日系カナダ人の財産没収展」を見る。アメリカでもあつたことがカナダでも。その後、東日本家族応援プロジェクト 15 年目。9月の遠征で院生達が見聞きしたことの報告を聞く。



10/04

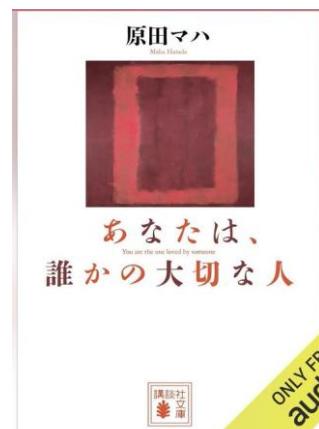
朝、亀岡に向かって JR 嵐野線に乗っている。まだ早いので満員電車ではないが、圧倒的に外国人が多い。そして嵯峨嵐山駅。全員が下車はオーバーだが、ガラガラになった。この調子で嵐山観光は雨の土曜日でも大賑わいになるのだろう。私はアウラ学びの森で 6 年目、第十二回の講演会。

盛りだくさん、でもわかつてもらい易く話した帰路。二条駅前シネコンで「ワン バトル アフター アナザー」を見る。タイトル、何のことやらだが、PT アンダーソン監督、ディカプリオ、ショーン・ペンの顔ぶれに一票。70 年代意識っぽい、懐かしさの漂う 162 分の映画。



10/07

ストレッチに行ったり、連載の物語を考えたり。数日はゆっくりできるのでお楽しみを。audible は原田マハさん。短編数篇の構成は楽しく聞きやすい。でも一番好きなのはやはり「楽園のカンヴァス」。書店で表紙を見て手にして、あんなに夢中になった小説の記憶は他にない。またいつか読もう。



10/08

草津の勉強会 27 年目の後期スタート。リピーター&初参加一人。「続ける」と「続く」の両方の事を考える。一回目はケース検討はなしにして二時間半、「語り方」について、かつて経験した家族について話し込む。おもしろい！と言ってくれる人が複数。



10/10

ワイヤレスイヤホンは日常的に使う。だから落としてしまったり、紛失もやむなしとは考えている。だが、この製品、実は三回目の購入で、しかも左右で計6個のイヤホンはあるのだ。ならばなぜそんな無駄遣いをと言われそうだが、この充電器の方を二度紛失した。意味がわからん感じである。



10/11

対人援助学会 in 大阪に参加。最近、学会に出ることはなくなったが、これだけはマガジン編集長をしているので原則出席だ。掛軸展もしてくれてるし。この集まりはマガジン執筆者と読者の茶話会。終了後、昔馴染みと一風

変わった食事後、来る時見かけた天王寺の金子眼鏡で修理してもらう。ストレス解消。_



10/15

ゲームをじっと見続ける根気も情熱もない。最悪のチームもない。でもダイジェストやハイライトは見ていると楽しい。特に昨日今日は、なんかちょっと嬉しい。ストレッチしてもらってる間も、隣席で熱心に昨夜のサッカーを語る人がいたが不快ではなかった。





10/16

昨日、SNSで目にして、知らないなあと思った。チケット写真に movix 広島とあったので、近くの movix を検索したら上映中。明日からの準備も完了したので観に出かけた。とても面白かった。最近関心のある科学知の在り方や限界。白か黒かではなく、グラデーションで存在する世界が興味深い。



10/17

久しぶりの空港。喜八洲のみたらし団子を焦げ多めに焼いてもらって、待合ラウンジで旅本を楽しむ。いいお天気で、飛行機が景色に馴染んでいる。久々に手荷物を預けたら、自動受け付けになっていて、慣れないセルフ対応に戸惑う。歳をとるとホント変化対応に弱い。



10/18

今日の講演は北海道大樹町。どこだろうと思ったが帯広の近く。ホリエモンが話題にするロケット発射ベースのあるところだった。せっかくなので見物に。札幌への帰路途上にバターサンドの六花亭のカフェに。広い大地を疾走する秋。





10/19

日差しは明るいが、札幌の気温はこれ。朝の体感はもっと低いかな。街の装いも当然こう。私も準備はしてきたが。出発前は、アロハで動いて汗ばんでいたのに。日本中、一気に秋冬か。気候が極端だ。まあこれが通常の10月下旬だろうが。



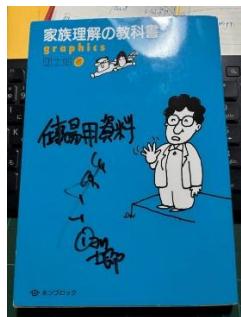
10/20

これが北海道だねえ。札幌芸術の森は素晴らしい！季節も重なって、紅葉の具合は極上。オスロで訪れたヴィーゲラン彫刻公園の作品を久々に森の中で目にした。だが峠に向かうと積雪だ。中山峠は寒い。関西との温度差二十度は少々引くなあ。



10/23

昨夜は「家族の練習問題」発行のホンブロック企画 zoom トーク。コロナ禍きっかけで活性化したzoom プログラムがあれこれ継続している。明日夜はこの新刊を使った授業の後期六回の初回。前期とは違って、テキストから飛び出した中身を計画している。



「家族理解の教科書グラフィックス」の授業は、zoom でこんなところから発信しています。三方を本に囲まれた、私には快適な護美屋敷。一昨日もここでトークをしていました。そして明後日は遠方で WS 開催です。



10/25

また週末は空港に。明日には戻ってくるのだから慌ただしい。昨夜の zoom 講座が引っかかっていたので、道中に早速配信の録画を見てみた。気についていたよりずっと、私には面白かった。なんだか分かりにくく、面倒くさいことを言っている気がして、終わりにぶち込んだ無

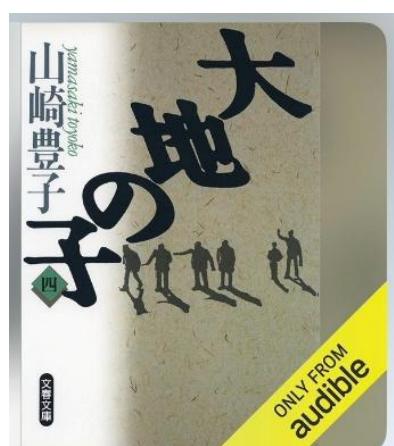
知学の話題も気になっていたが、まあこれならいいか。

10/26

半年に一度、25 年以上続いている青森県弘前 ws。十三人の参加で例によってあれこれ話したり、話し合ってもらったり。長年来てくれている人が多いが、初参加の方もあり嬉しいことだ。いつまでやるのかと思わないでもないが、そんな事考えなくていい気もする。

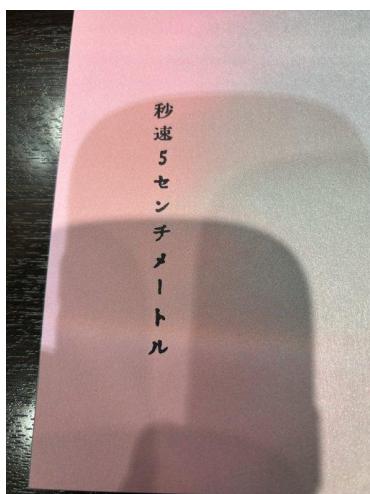


「大地の子」全 4 巻を旅の道中に聴き終えた。長い長い物語だった。小説であることは承知しながら、次々語られる出来事に、ハラハラ、イライラ、ドキドキの連続だった。1991 年に刊行とあるから、35 年近く前のことだ。日中の今と昔を思いながら、歴史の中のどの時期を生きるかは選べずには人はそこに居るのだなあと思った。



10/27

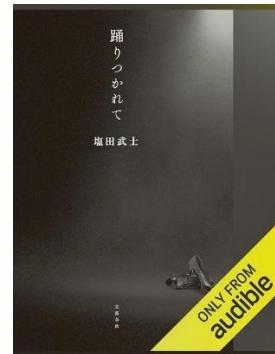
10月のスケジュールが終わって、しばらくはゆっくり。ならばと昼前に起き出して大津7シネマに。「秒速5センチメートル」、前に見たことがある新海誠アニメの実写化である。アニメがとても良かった記憶はあるが覚えていない。映画が始まても中盤まで心当たりがなかった。そしてそこから一気であった。言葉にしておきたい記憶が蘇った。



10/28

いろんなものを見たり読んだり、聞いたりするが、最近一番インパクトがあったのがこれ。出だしから展開してゆくのは殺人や暴力では届かない恐ろしさ。SNSで目にするいろんな

人たちの無責任な攻撃、批判、炎上などへの強い警告物語だ。さあこれがどう展開してゆくのか。楽しみだが怖いな。



10/29

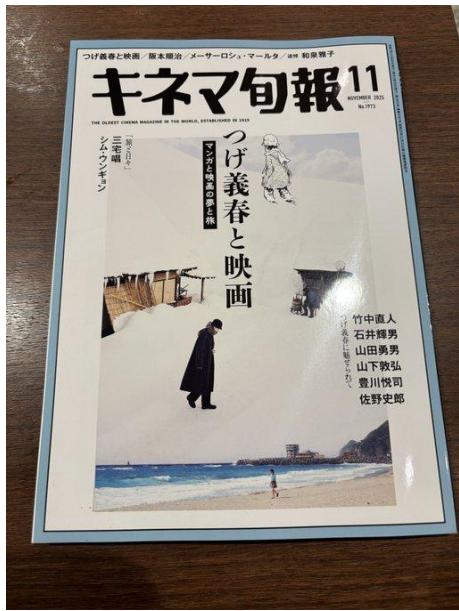
丸善で手にした本のはじめに、クリエイティブノンフィクションという言葉が登場した。フィクションでも、ノンフィクションでもなく。そんな認識の仕方をしたことがない言葉だったので、それだけで購入。私にとって初見の言葉に一票投じた感覚の出費。



10/30

午後、来客あり。久しぶりにゆっくり話す相手なので、あちこちと話題が飛び回る。共通の記憶と現在が重なって面白い。夕飯は焼き魚

定食を出すいつものところに。その後、holly's cafeで新作の下書きをと思っているが、その前に雑誌で一息。いい一日だ。



10/31

月末はいつも木陰の物語の新作を物語作り、コマ割り、下書き、ペン入れ、スキャナーで読み込んでキャプションを入れ、アミ、グラデーションなど加工して完成。第309話のタイトルは「撤収時期」。まあまあの出来かな。その一コマから。



11/01 全国各地で自主開催してもらっている家族理解勉強会用のDVD第四弾を来週スタジオ収録する。そのパワポ資料の制作を大津駅前のスタバに来て完成。私のWSプログラ

ムに参加して面白いと思ってくれた人が呼びかけ人になって職場や地域で自主開催。その気になつたらお問い合わせ下さい。



11/2 今週末は東京wsです。エントリーが少ないようなので、急なお知らせですが、お時間あつたら覗きに来てください。家族に関心のある方なら、どなたでも大歓迎です。

【11月8日東京】第79回家族理解ワークショップ東京

全国で継続開催されている家族理解ワークショップ。東京の秋開催が11月8土曜日に神田にある「連合会館」で行われます。家族に関わるお仕事をされている方、ご自身の家族に何かしらの課題感を感じておられる方、家族という共同体に興味がある方など、ご興味のある方は下記をご確認ください。毎回初参加の方が複数名いらっしゃいます。大歓迎です。

【開催概要と参加申込方法について】

開催日：25年11月8日（土）

開催時間：13時30分～19時30分（休憩含む）

参加費：9,000円（学生6,000円 ※社会人学生は除く）

会場：連合会館（各線御茶ノ水駅すぐ）

アクセス：<https://rengokaikan.jp/access/>

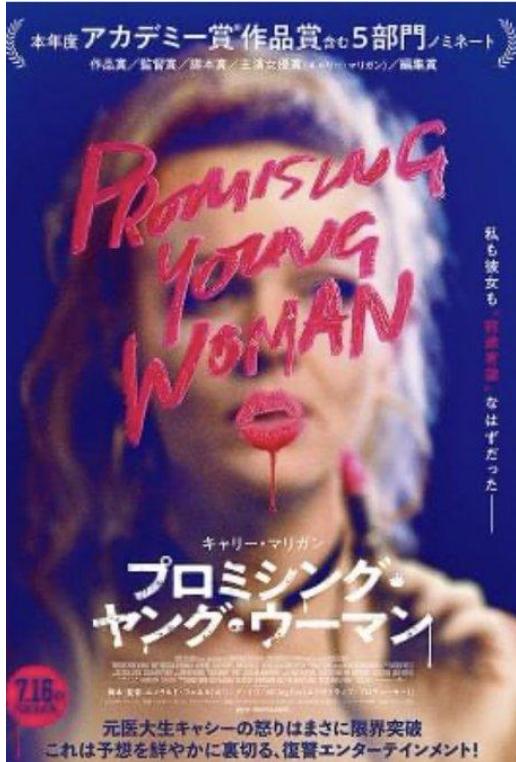
申込：参加申込は下記のリンクよりお願いします。お申し込みが完了しますと、折り返し参加案内のメールが届きます。

<https://asoblock.smktg.jp/public/application/add/4348>

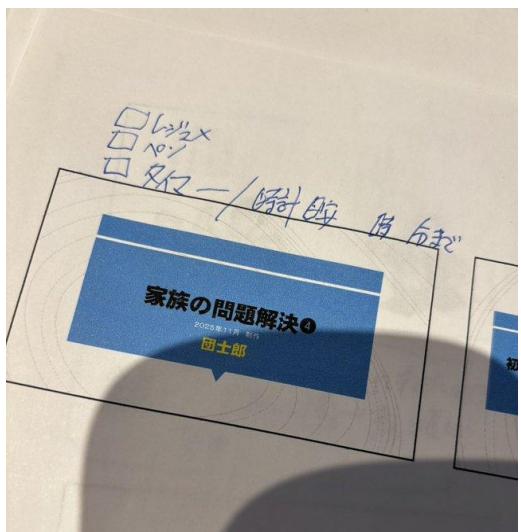
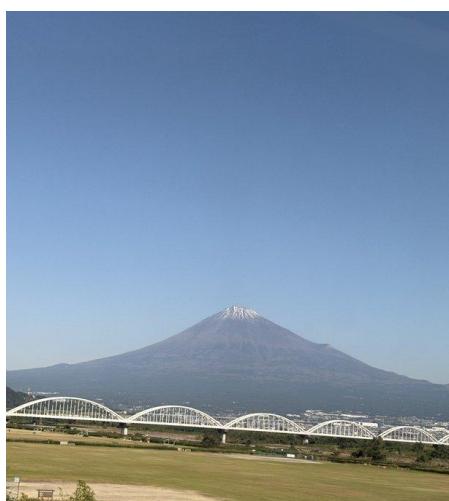
11月4日

11/03 連休の夜中に、5年ほど前、映画館で見たことは思い出したが、記憶になかった展開の映画を観る。アカデミー賞候補？それでみたのだったかな？ 確実に再見なのだがとても面白かった。前見た時そう思ってなかった

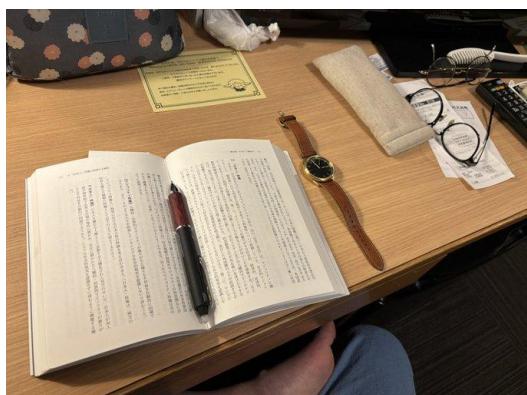
らしいのが不思議。魅力的な主人公の命懸けの落とし前。このエンディングか！



11/04 11月、12月に開催の草津市での展覧会と、青森県むつ市図書館での展覧会の準備に、HさんとWさんが来訪。各会場での展示作を選択する。なのだが準備もそこそこに、高齢者時事鼎談会になってしまふ。みんな意見のある者だから、話が尽きることはない。で、若者が追いかけて届けてくれた。



11/08 明日、いやもう今日だが、予定の WS は午後から。そんな夜中のホテルでの読書が妙に捲るのでウキウキ。最近、本が読めなくなってきたので嬉しい。面白いと思うものも、これはイマイチだなというのも含めて、audible に侵入され気味だった読書を回復したい。





11/08 JR お茶の水近くの会場で家族理解 WS。
ニコライ堂見てパリか！と思う。この辺り綺麗
だ。もう一枚パシャ。少人数と聞いていたが
十人で開始。なかなかいいテンポでセッション
1~4まで。終了後、いつもの三人で名前だけ
昔から知っていた中華料理店・銀座アスター
に。コース料理どれも美味しい。安くはない
けど。



11/10 先週末、長男同席で DVD 収録と WS
の二日を済ませ、日曜は横浜で娘と孫娘に会
った。雨だったので動物園に行けなかったの
が残念。今週は関西にいるが、次男からのメ
ールで、週末立ち寄るから飯食いに行きませ
んか？と。それぞれ所持持ちの三兄妹が、
歳とった私を気遣ってくれる。有難い老後だ。



11/11 本日予定のレジュメ準備の前に、11時過ぎから、映画「爆弾」を観る。出だしから異色でなかなか面白いが、なんか知ってる話の気がずっとしていた。そして audible で聴いたんだと思い及ぶ。後で確認してみたらラスト一時間ほどは未聴。全く雑な聞き方をしている。話はほぼ覚えてないので不都合はないが、我が身の老化を噛みしめる日々である。



11/11 一仕事済ませて、このところ楽しんでいる「無知学への招待」のこのあたりを読み終えて街に。そうしたら「風しもの村」の貝原浩さんの個展をヒルゲートでやっていた。絵本、図録も持っている作家。覗いてみたら「ベラルーシの婆さまたち」が迫力。画廊主人に話しかけられてしばらく、チエルノブイリ話などする。



11/12 ずいぶん昔のことだが NY を次男と散策していて、日本進出前のスタバに入った。トイレに行こうとして面倒な習慣に引いてしまった。店のカウンターでトイレの鍵を借りなければ使えなかった。

それに近い事が京都のここでも導入なのか？レシートの暗証番号を入力しないと使えない。■も入力って、分かりにくい方式でドアの前で戸惑う。そういえば、NY では前の人気が出て、扉を閉じる前に入ったりしていたが、今日も外国人が開けてくれているところに交代で入った。



11/15

昨日は漫画集団ぼむの月例会。珍しく持ち寄り談話会にしようということになった。鯖寿司、イカ焼き、ビーフオードブル詰め合わせ、手作りトルティージャ、柿の葉寿司などあれこれ。私が迷って却下したのがケンチキ。そつちにしとけば寿司かぶりにならなかつたなあ。阪神イカ焼きが旨い。

いろんなタスクが一区切りしているので、夜中、YouTube の街角ピアノのはしごと、アコギ夫婦の演奏を初めてみたのでいくつか楽しんだら午前 4 時になった。寝よう。



11/16

来年のぼむ展の準備を始めた日曜。夕飯に出かけて、いつもの魚の店でホッケとアカウオを。食後、POPEYE を買ってカフェに。特集は映画。一覧表の観た作品に印を付ける。200 本中 104 本観ていた。記憶違いがあるかもしれないが、まあ上出来。映画ファンと言ってもよからう。未見の良い物もいくつかみつかつた。



昨夜は次男が来て、定番のちか定に鰻。その後、仕事場まで自宅から布団を運んで貰つて、お茶しながら、楽しく長々とあれこれ話す。



来年のぼむ展の準備を始めた日曜。夕飯に出かけて、いつもの魚の店でホッケとアカウオを。食後、POPEYE を買ってカフェに。特集は映画。一覧表の観た作品に印を付ける。200 本中 104 本観ていた。記憶違いがあるかもしれないが、まあ上出来。映画ファンと言つてもよからう。未見の良い物もいくつかみつかった。



11/17

日常的パターンから外れたことを選びたいと常日頃思っている。そこで今日はここに。切符はサブスクの PR に乗ってみた。



京都南座は 30 年ぶりくらいになる。典子と玉三郎の公演を観にきて以来。仕事場からの道中も秋の京都らしいルートを。劇場内は高齢者の大集合で、平日 16 時の開演を待っている。

11/19

昨日は馴染がやってきて、ゆっくり話し込む。その前後にはぼむ展用の作品作りに精を出

す。色が入るとずいぶん印象が変わる。これが拡大されて掛け軸になると映える。そんな手作業の耳のお供は小三治や志ん朝の落語。こういう聞き方が一番楽しい。



11/20

ストレッチに行った後、movix 京都に。「平場の月」を観る。いい映画だった。朝倉かすみ著の原作を、だいぶ前に読んでいたのが誘引だが、その割に覚えていない。舞台は埼玉県朝霞市。昔、ここで継続の WS をしていたことがある。主人公の仕事場でチラシをザクッと切るシーン。工場でこのバイト仕事をしていたのを思い出す。

